

(別紙2)



令和3年 9月24日

(宛先)

戸田市長

公益財団法人戸田市文化スポーツ財団

理事長 川端 富士夫



### 令和2年度 モニタリング結果を踏まえた今後の対応等について

過日、通知のあった令和2年度モニタリング結果を踏まえた今後の対応等について、以下のとおり報告します。

#### 今後の対応等

- (2) サービス水準 2) 指定管理事業の実施回数について  
4) 自主事業の実施について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、施設が休館になり窓口業務のみとなった期間での事業は中止せざる得ない状況となりました。

また、マスクを外す飲食を伴う事業や、来館者の把握が困難な事業も中止としたところから、仕様書及び事業計画書で提案した実施回数の開催ができませんでした。

- (3) 利用者数向上への取り組み 1) 利用者数の推移について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、施設が休館、また定員を流行前の半分に設定するなど対策をしたところ、利用者数が昨年度より減少いたしました。

さくらパルを利用可能かの問い合わせは多くいただいている状況であります。コロナ禍での利用方法を丁寧に説明していくことで利用者数の回復につなげていきます。また、事業についても、コロナ禍ならではの開催方法として、ZOOM等を利用したオンラインで受講可能な事業を検討してまいります。